

AORA 80

ポータブル電源

ユーザー マニュアル v1.0

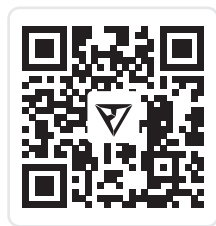
パッケージに損傷がないことを確認してから
ご使用ください。

初めて使用する前に充放電サイクルを実行してください。

BLUETTI アプリの QR コードをスキャンします。

<https://www.bluetti.jp/pages/warranty-registration>

で保証を登録してください





⚠ 警告

- 1.初めて使用する前に本装置を充電してください。
- 2.開放電圧が58Vを上回るソーラーパネルを使用しないでください。本装置に適したソーラーの入力電圧範囲は12V～58VDCです。
- 3.SoCが5%を下回ったときには、本装置を充電してください。SoCが0になった場合、本装置の電源を切り、少なくとも30分充電した後、再起動してください。
- 4.本装置はグリッドに連動しない使用のみを想定しています（グリッドから本装置への充電は可能ですが、本装置からグリッドへの電力供給は行わない）。本製品のAC出力をグリッドに接続しないでください。
- 5.本装置を3か月以上使用しない場合は、SoC（バッテリー充電状態）の60%以上に充電し、主電源をオフし、保管環境条件の下で保管してください。バッテリー寿命を最適化するには、3か月ごとに本装置の放電と充電を行ってください。

お買い上げいただき、ありがとうございます

BLUETTI 製品をご家庭に導入していただき、ありがとうございます。

BLUETTI は創業当初より、環境に優しいエネルギーソリューションを通じ持続可能な未来に忠実な取り組みを続けています。同時にポータブル電源や蓄電池などの製品を通して、生活に安心や楽しさを提供するべく常に先進的な製品開発を進めてきました。

これらの取り組みが評価されて、BLUETTI は 100 以上の国と地域に拠点を置き、世界各地の数百万の顧客から信頼を得ています。



Copyright © Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd. All rights reserved.

Shenzhen PowerOak Newener Co., Ltd. の書面による事前の同意がない限り、本書のいかなる部分も、いかなる形式または手段によっても複製または送信することはできません。

お知らせ

BLUETTI の製品、サービス、および機能には、ご購入時にお客様から同意をいただいた利用規約が適用されます。お客様の購入契約によっては、本マニュアルに記載されている一部の製品、サービス、または機能は、利用できない可能性があることに注意してください。契約に別段の定めがない限り、BLUETTI は、明示的か黙示的にかかわらず、本マニュアルの内容に関していかなる種類の表明または保証も行いません。

本マニュアルの内容は予告なく変更されることがあります。次の場所から最新バージョンを入手してください。<https://www.bluettipower.com/pages/user-guides>

本マニュアルに関してご質問や不明点がある場合、BLUETTI サポートにお問い合わせください。

目次

1	安全性に関する説明	05
2	本体同梱品とオプション	09
3	製品の概要	10
4	電源オン/オフ	11
5	LCD 画面	12
6	充電	14
7	放電 (AC 出力、DC 出力)	16
8	設定	16
9	BLUETTI アプリ	18
10	仕様	18
11	トラブルシューティング	20
	付録 1 稼働時間の目安	21
	付録 2 FAQ (よくある質問)	21

1. 安全性に関する説明

本製品を安全にかつ適正にご利用いただくため、必ず本マニュアルをお読みください。ここに記載されている安全性に関する説明は本製品をご利用に際して、全般的に注意していただきたい内容を示したものです。この他にもマニュアルの各所に注意の必要な内容が記載されています。また、これらの記載内容以外にも本製品をご利用になる際には、周囲の状況等に応じて注意を払う必要があることを十分にご理解ください。実際の操作は、適用されるすべての安全基準に準拠する必要があります。ご不明な点がございましたら、BLUETTI サポートまたはお近くの BLUETTI 販売店にお気軽にお問い合わせください。

1.1 声明

安全な操作を確保するために、以下の条件を守ることが重要です。

- 本製品を操作または保管するときは、必ず、このマニュアルで指定された条件に従ってください。
- 本製品の分解、部品の交換、機器の改造、ソフトウェアの改変はいかなる場合も禁止されています。

⚠ 以下の場合、それらに起因するいかなる人身安全性事故、火災事故、機器の故障についても BLUETTI は一切の責任を負わないものとします。

- 地震、火災、嵐、洪水、土砂崩れなどの不可抗力。
- お客様ご自身による輸送中の損傷または紛失。
- 本マニュアルで規定した要件を満たさない不適切な保管条件に起因する損傷。
- お客様の過失、誤操作、故意による損傷。
- 第三者またはお客様によって引き起こされたシステムまたはハードウェアの損傷。これには、本書の指示に従わない不適切な取り扱いや設置を含みます。但し、これらに限定されず危険を伴う操作や処理をすべて禁じます。
- データサーバー、ワークステーション、医療機器、他の類似機器を含むがこれらに限定されない、高性能の無停電電源装置 (UPS) を必要とする機器と、本製品を組み合わせた使用。

1.2 全般的な要件

火災、感電、または人の怪我のリスクに関する説明と、安全に関する重要な説明

警告 - 本製品を使用するときは、以下のような基本的な注意事項に必ず従う必要があります。

- a. 本製品を使用する前に、必ず本マニュアルの説明をすべてお読みください。
- b. 怪我のリスクを軽減するために、子供の近くで本製品を使用する場合は、子供から目を離さないでください。
- c. 本製品内に指や手を入れないでください。本製品のポートに異物を挿入しないでください。
- d. メーカーが推奨または販売していないアタッチメント (取り付け器具) を使用すると、火災、感電、または怪我のリスクにつながります。
- e. 電源プラグとコードの損傷のリスクを低減するため、本製品を取り外すときは、コードを引っ張るのではなく、プラグ部分を持ち抜いてください。

- f. 損傷した、または改造されたバッテリー パックや器具を使用しないでください。予期せぬ動作をするこ
とや、火災、爆発、または人身傷害を引き起こす可能性があります。
- g. コードやプラグが損傷した状態、または出力ケーブルが損傷した状態で本製品を動作させないでくだ
さい。
- h. 資格のある担当者以外は、本製品の内部バッテリーまたはその他の部品を交換しないでください。エン
ドユーザーが保守できる部品はありません。本製品を分解しないでください。サービスまたは修理が
必要な場合、資格のあるサービス担当者にお問い合わせください。再組み立てを誤ると、火災や感電の
危険性が生じる可能性があります。
- i. 感電の危険を低減するために、指示に従って保守作業を行う前に、本製品のプラグをコンセントから
抜いてください。
- j. 警告 - 可燃性または爆発性の気体のリスク。バッテリーの爆発の危険性を低減するため、これらの説
明や、バッテリーの製造元、およびバッテリーの近くで使用することを予定している機器の製造元による
説明に従ってください。これらの製品や機器に表記されている、注意または警告の内容を確認してくだ
さい。
- k. 担当者個人の対策
- 1) 十分な保護眼鏡と適切な衣服を着用してください。バッテリーの近くで作業するときは、目を保護して
ください。
 - 2) バッテリーやエンジンの近くでは、喫煙、火花、炎の発生を必ず防止してください。
 - 3) バッテリーに金属製の工具を落とさないよう、細心の注意を払ってください。仮に落とした場合、バッ
テリーやその他の電気系部品に火花や短絡が発生し、爆発を引き起こす可能性があります。
- l. 内蔵バッテリーを充電するときは、風通しが良好な場所で作業し、いかなる形でも風通しを妨げない
でください。
- m. 過酷な条件下では、バッテリーから液体が噴出する可能性があります。そのような場合、液体に触ら
ないでください。誤って触った場合、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、さらに医師の診
察を受けてください。バッテリーから液体が噴出した場合、炎症や火傷を引き起こす可能性があります。
- n. 本製品を火や過度に高い温度にさらさないでください。火や 130°C を上回る温度にさらすと、爆発を
引き起こす可能性があります。
- o. 保守を行う場合、資格のある修理担当者が、同一の交換部品のみを使用してください。これにより製
品の安全性を確保できます。
- p. 濡れた状態で動作させないでください。濡れている場合はよく乾燥させてからご使用ください。
- q. 使用中は良好な風通しを確保し、ファンの開口部をふさがないでください。風通しが不十分な場合、
本製品に永続的な損傷が生じる可能性があります。
- r. 保管中または使用中に、本製品の上に物を積み重ねないでください。本製品を移動する場合は、必ず
主電源ボタンをオフにしてください。また、移動に伴う振動や衝撃により、内部のハードウェアが損傷す
る可能性があるため、動作中に本製品を移動しないでください。

- s. 火災が発生した場合、本製品に適した粉末消火器のみを使用してください。
- t. 警告 - 感電の危険があります。通電部品や通電配線、または内部に通電部品や通電配線を含む可能性のある資材（建物の壁など）の切断・接続を行う電動工具への給電に、絶対に本製品を使用しないでください。
- u. 水や液体にさらさないでください。雨や湿度の高い環境で使用しないでください。

1.3 接地に関する説明

- 本製品はポータブル用に設計されており、通常は接地アースを取る必要はありません。しかし、AC電源に接続する場合は、安全のために適切なアースを確保することが重要です。誤動作または故障が発生した場合でも、接地を通じて最小の電気抵抗で電流が流れる経路を確保し、感電の危険を低減することができます。本製品には、1個の本製品接地用導体と1個の接地プラグを取り付けた、1本のコードが付属しています。このプラグは、あらゆる現地の法規制に従って適切に取り付け、接地されたコンセントに差し込む必要があります。

警告

本製品接地用導体を不適切に接続すると、感電の危険が生じる可能性があります。本製品が適切に接地されているかどうか疑問がある場合、資格のある電気技術者に相談してください。本製品に付属のプラグを改造しないでください。コンセントにプラグが合わない場合、資格のある電気技術者に適切なコンセントの取り付けを依頼してください。

1.4 保管に関する説明

- a. SOC が 5% まで低下した場合、本製品をすぐに充電してください。
- b. 本製品を最適な状態に保つために、本製品を保管する前に SOC を 40% ～ 60% に充電してください。さらに、本装置の電源を切り、本装置からすべての電氣的接続を外します。
- c. 涼しく乾燥した場所に本製品を保管し、引火性または可燃性の物質や気体から遠ざけてください。
- d. 本製品は -20℃ ～ 40℃ の温度範囲で安全に保管できます。ただし、保管期間が 1 か月を上回る場合、30℃ 前後の最適な保管温度を維持することをお勧めします。
- e. バッテリーの状態を維持するために、3 か月ごとに本製品を起動し、一旦放電した後、100% まで充電してください。本製品の性能と全体的な寿命に影響を及ぼす可能性があるため、本製品を長期間保管することをお勧めしません。

(保管中または起動時に) SOC が 0 になった場合、本製品を安全に再起動するには、次の操作を行ってください。

- すぐに主電源ボタンを長押ししてシャットダウンします。
- 48 時間以内に充電を行ってください。
- 本製品の充電を開始するにあたって、周囲温度を 5℃ ～ 35℃ に 1 日以上保つ必要があります。なお、SOC が 0 からの充電は AC 充電することをお勧めします。ソーラー エネルギーを使用して充電する場合、ソーラー システムの出力が 100W を上回っていることを確認してください。

⚠ 上記の指示に従わなかったために機器の損傷が生じた場合、BLUETTI は一切の責任を負わないものとします。

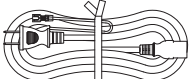
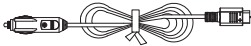
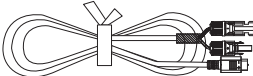
これらの説明を保管してください

⚠  この記号は、操作やメンテナンスの前に、本製品に付属の資料に記載されている説明を読むようお願いに伝えることを意図しています。

- 付属の電源コードを使用して、本製品をアース端子付きのコンセントに接続します。
- 安全のため、本製品の近くにコンセントがある状態にし、簡単にアクセスできるようにする必要があります。
- バッテリーを火や高温のオープンに投げ込むことや、機械的に粉砕または切断することは絶対に行わないでください。バッテリーが爆発する恐れがあります。
- 極度に高温の環境にバッテリーを放置しないでください。爆発する恐れ、または可燃性の液体やガスが漏れる恐れがあります。
- バッテリーが極度に低い気圧にさらされると、爆発する可能性、または可燃性の液体やガスが漏れる可能性があります。
- バッテリーを廃棄する際には、環境面に注意を払う必要があります。
- 本製品を設置または操作する前に、本製品の筐体外部に記載のある、電気関連と安全関連の情報を参照してください。

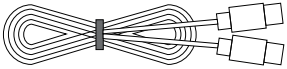
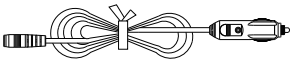
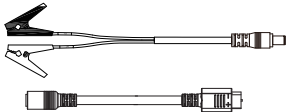
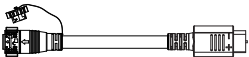
2. 本体同梱品とオプション

標準パッケージ

アイテム	画像	数量
ポータブル電源 (本体)		1
AC 充電ケーブル		1
自動車からの充電ケーブル		1
ソーラーからの充電ケーブル		1
接地用ネジ (M5×10)		1
ユーザー マニュアル		1
保証書		1

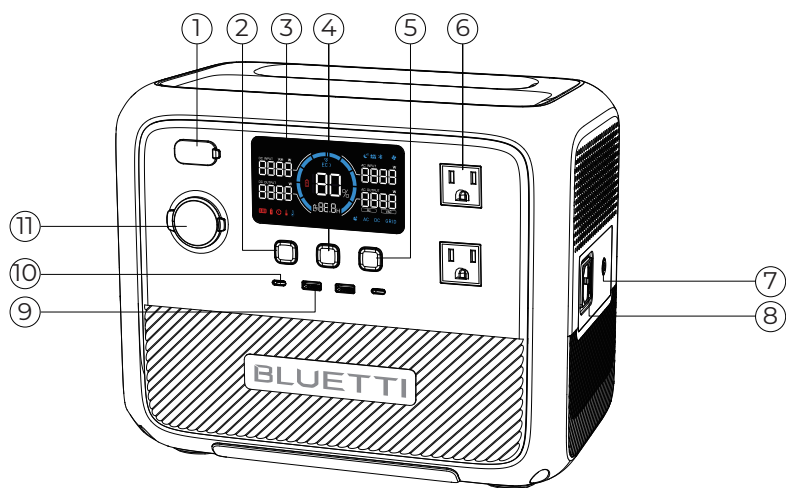
オプションのアクセサリ

(BLUEETTI ウェブサイトで入手可能)

アイテム	画像
USB-C から USB-C への接続ケーブル (出力)	
シガーライター出力ソケットから DC5521 への接続ケーブル (ルーター、カメラなど、DC5521 ポートを搭載した 12V デバイス向け)	
鉛蓄電池充電ケーブル (AORA 80 を介して 12V/10A の 鉛電池を充電します。 ガソリン車バッテリーのみ)	
鉛蓄電池ケーブルキット (蓄電池を介して AORA 80 を充電します)	
バッテリー接続ケーブル (パワーバングモードで拡張バッテリーを介して AORA 80 を充電します)	

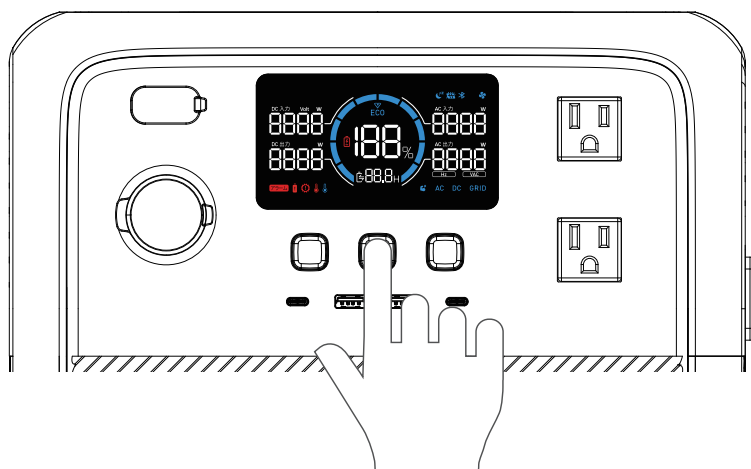
3. 製品の概要

AORA 80は車中泊やキャンプをはじめ災害用にも役立つポータブル電源です。極めて安全性の高いリン酸鉄リチウムバッテリーと純正弦波AC出力インバータを搭載しています。AC出力は1000W (AC100V10A)、電力リフト機能により最大2000Wまでの電力負荷に対応可能で、電気ポットやヘアドライヤーなど多くの家電製品に利用できます(*一部の家電製品には利用できない場合があります)。また、USB-A、USB-C、DC12Vなど多彩なDC出力を備えています。BLUETTI独自の高速充電テクノロジーを採用しているため、わずか45分で80%充電、1.5時間でフル充電という利便性が得られます。コンパクトなボディーで機動性が高く、屋外レジャーやイベント、災害対策などさまざまな状況で活躍します。



- | | |
|--------------|-----------------|
| ① DC 入力 | ⑦ アース用端子 |
| ② DC 出力ボタン | ⑧ AC 入力 |
| ③ LCD 画面 | ⑨ USB-A ポート |
| ④ 主電源ボタン | ⑩ USB-C ポート |
| ⑤ AC 出力ボタン | ⑪ シガーライター出力ソケット |
| ⑥ AC 出力コンセント | |

4. 電源オン/オフ



- 電源オン: 電源ボタンを約2秒長押しすると、AORA 80の電源がオンになります。
AORA 80 がオンのときに 電源ボタンをもう一度押しと LCD 画面の表示と消灯を切り替えることができます。
- 電源オフ: 電源ボタンを約2秒長押しすると、本装置の電源がオフになります。
- AC 出力のオン/オフ: AORA 80 がオンのときに、AC 出力ボタンを押すと、AC 出力のオン/オフを切り替えることができます。
- DC 出力のオン/オフ: AORA 80 がオンのときに、DC 出力ボタンを押すと、DC 出力のオン/オフを切り替えることができます。

5. LCD 画面



- | | |
|------------------|----------------------|
| ① ECO モード | ⑬ 電力リフト (電力引き上げ) モード |
| ② 高速充電 | ⑭ 充電/放電の残り時間 |
| ③ バッテリー充電量 (SoC) | ⑮ 充電/放電のステータス |
| ④ 静音充電 | ⑯ 低温アラート |
| ⑤ DC 入力 | ⑰ 高温アラート |
| ⑥ Bluetooth 接続 | ⑱ 過負荷アラート |
| ⑦ ファン | ⑲ 過電流アラート |
| ⑧ AC 入力電力 | ⑳ 故障アラート |
| ⑨ AC 出力電力 | ㉑ DC 出力電力 |
| ⑩ グリッド接続 | ㉒ 低電圧アラート |
| ⑪ DC 出力 | ㉓ DC 入力電力 |
| ⑫ AC 出力 | |

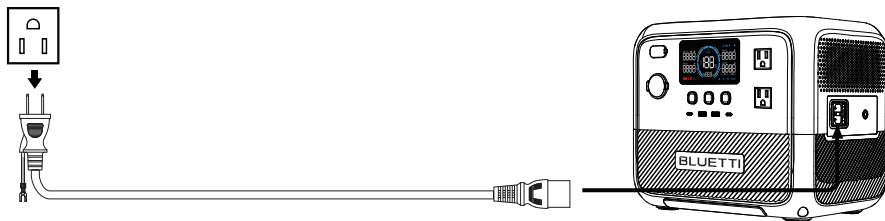
LCD 画面に関する説明	
起動	液晶が点灯
シャットダウン	液晶が消灯
ECO モード有効	 が点灯
高速充電有効	 が点灯
充電状態 (SoC)	 188%
静音充電有効	 が点灯
DC 入力	 が点灯
Bluetooth 接続済み	 が点灯
ファンがオンか異常か	 が点灯または点滅
AC 入力周波数	 8888 Hz
AC 出力電力	 8888 W
AC 入力	 が点灯
DC 出力が有効	 が点灯
AC 出力が有効	 が点灯
電力リフト (電力引き上げ) モードが有効	 が点灯
充電/放電の残り時間 (時間)	 88.8 H が点灯
充電または放電	 が点灯
異常温度	 が点灯
接続された機器の過熱	 が点灯
過負荷	 が点灯
過電流	 が点灯
エラー コード レポート	 が点灯
DC 出力電力	 8888 W
バッテリー残量が少ない (5% 未満)	 が点灯
DC 入力電力	 8888 W が点灯

6. 充電

AORA 80は5つの充電方式に対応：AC、ソーラー、自動車、発電機、鉛蓄電池。

6.1. AC 充電

AORA 80 を標準的な電源コンセントに差し込むと、充電が開始されます。最大充電が完了した時点で、過充電を防ぐために AORA 80 の充電が自動的に停止します。高速充電を行う場合、BLUETTI アプリで Turbo (高速) 充電を有効にすることができます。その場合、周囲温度 25℃ のときはわずか 45 分で容量の 80% を充電できます。

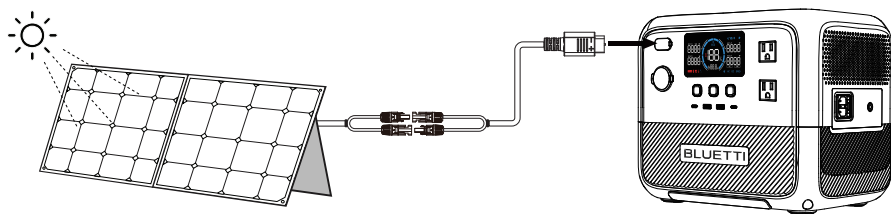


6.2. ソーラーからの充電

ソーラー充電ケーブルを使用し、複数のソーラー パネル (直列または並列) を AORA 80 に接続します。500W の継続的な入力を受け入れる場合、AORA 80 の充電は 2 時間以内に自動的に停止します。ただし、この充電時間は、気象条件、太陽光の強さ、パネルの向き、その他の変動要因によって異なる可能性があることに注意してください。

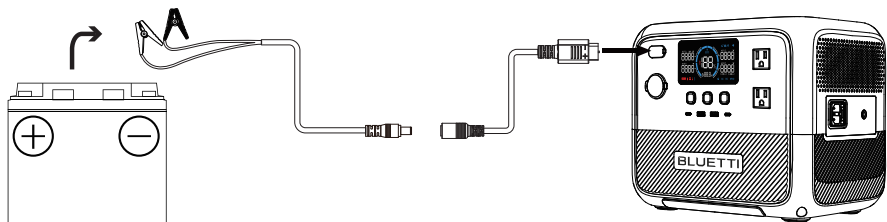
注: 使用するソーラー パネルが次の要件を満たしていることを確認してください。

Voc: 12V ~ 58V 電流: 最大 10A 電力: 最大 500W



6.3. 鉛蓄電池の充電

この方法では、下図のように、オプションの鉛蓄電池充電ケーブルで鉛蓄電池とAORA 80のDC/PVポートを接続して充電します。

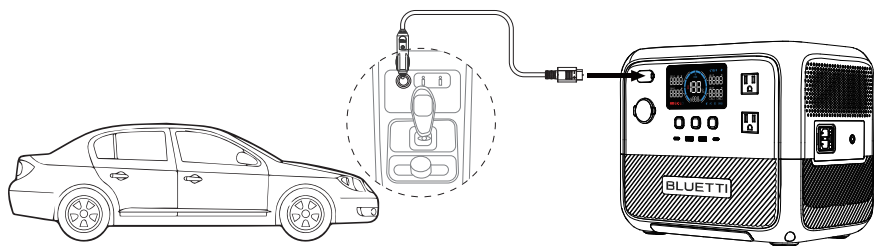


6.4. 自動車のシガーソケットからの充電

自動車用充電ケーブルを使用し、AORA 80 を自動車の 12/24V シガーライター出力ソケットに接続します。最大充電が完了した時点で、AORA 80 の充電が自動的に停止します。周囲温度 25℃ のときの平均として、12V ポートを使用すると AORA 80 の充電に約 7 ～ 9 時間、24V ポートを使用すると 4 ～ 5 時間かかります。

注: 使用する自動車が次の充電条件を満たしていることを確認してください。

- 自動車に電力供給能力がある。
- 充電プロセスの実行中、自動車のエンジンを作動させたままにする。

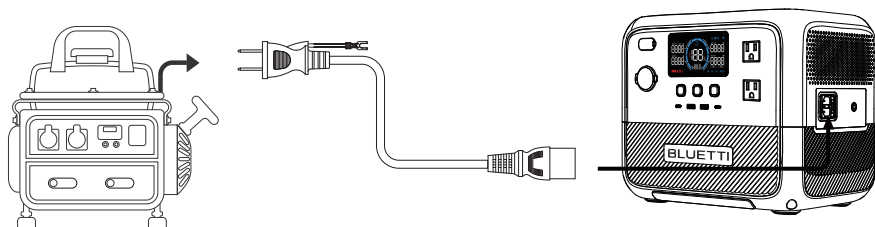


6.5. 発電機からの充電

AC 充電ケーブルを使用し、AORA 80 を発電機の AC 出力口に接続します。最適な条件下では、周囲温度 25℃ でフル充電の完了までに約 2 時間かかります。

注: 使用する発電機が次の充電条件を満たしていることを確認してください。

- 発電機は、AORA 80 の充電要件を上回る安定的な電力出力を供給できる。
- 発電機は、AORA 80 の仕様を満たす電圧と周波数の純正弦波 AC 出力を供給する。



⚠ 安定的で効率的な充電を行うには、風力タービンなど信頼性の低い電源の使用を避けてください。また、発電機を使用して充電している間、AORA 80 からの電力供給で他の機器を動作させることはお勧めできません。

発電機使用時に AORA 80 の充電がうまくいかない場合、またはグリッド電圧が不安定な場合、弱グリッド適応モードをオンにすることができます。

7. 放電 (AC 出力、DC 出力)

7.1. AC 放電

アイテム	仕様	適合負荷
AC コンセント *2	100V 50Hz/60Hz	電力 1000W 以内の AC 機器。 例: 冷蔵庫。

注: AC 負荷と DC 負荷の合計電力を 1kW 未満にする必要があります

7.2. DC 放電

アイテム	仕様	適合負荷	備考
シガーライター 出力ソケット	12V/10A	電力 120W 以内の DC 12V 機器	
USB-A *2	5V/2.4A	携帯電話/スマートフォンや、DC 5V 入力 他の小規模負荷	
USB-C *2	5/9/12/20VDC の場合、 3A。20VDC の場合、5A	携帯電話/スマートフォン、ラップトップなど	

注: 短絡を避け、乾燥した風通しが良好な状態を維持します。

8. 設定

AORA 80 は、物理的なボタンまたは BLUETTI アプリを使用して設定を調整できる利便性を備えています。本製品に搭載されている複数のボタンを使用して、ECO モード、出力周波数、充電モード、その他の機能など、さまざまな設定を直接制御することができます。さらに、BLUETTI アプリを使用すると、携帯電話/スマートフォンの使いやすいインターフェイスで、AORA 80 の監視と制御を簡単に実行できます。

8.1. 設定モード

画面がオンで AC 出力がオフのときに、周波数インジケータが点滅するまで AC 電源ボタンと DC 電源ボタンを約 2 秒長押しすると、設定モードに入ります。

設定モードを終了するには、AC 出力ボタンと DC 出力ボタンを同時に押します。

注: 1 分間何も操作しないと、AORA 80 は自動的に設定モードを終了し、変更結果は保存されません。

8.2. ECO モード

ECO モードは省電力モードであり、デフォルトで有効になっています。ECO モードで動作している場合、AORA 80 が低負荷 (40W 未満または設定した電力未満) または無負荷の状態がしばらく続くと、AC/DC 出力が自動的にオフになります。

注: 小電力機器を接続する場合、中断なしで正常に電力を供給できるように ECO モードを無効にしてください。

設定モードで DC 電源ボタンを押して、ECO モードを有効または無効にします。このモードが有効なときは、画面に ECO アイコンが表示されます。

8.3. 周波数切り替え

現在の出力周波数 (50Hz/60Hz) が画面の右下隅に表示されます。ご希望の要件に基づいて周波数オプションを切り替えるには、設定モードで AC 出力ボタンを押します。

8.4. 電力リフト (電力引き上げ) モード

電力リフト (電力引き上げ) モードを使用すると、AORA 80 から最大 2000W の大電力抵抗性負荷に電力を供給できますが、デフォルトではこのモードは無効になっています。このモードを有効または無効にするには、設定モードでAC出力ボタンをクリックします。このモードが有効なときは、画面に  アイコンが表示されます。

このモードは、AORA 80 を電気ポット、電気毛布、ヘアドライヤーなど電力要件の厳しい加熱系機器と組み合わせて使用する場合に特に役立ちます。このような機器の稼働中に画面に「OVERLOAD」(過負荷) と表示された場合、電力リフト (電力引き上げ) モードを有効にすると、AORA 80 はこれらの負荷に効果的に対応できます。

注: この抵抗負荷の電力定格は 1000W ～ 2000W の範囲内である必要があります。AORA 80 はより多くの電力要件にも対応できますが、実際の動作電力は 1000W にとどまります。

8.5. AC 充電モード

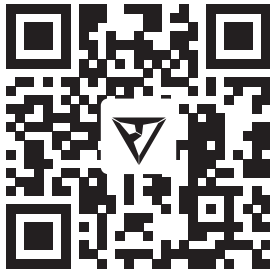
モード設定画面でDCボタンを押すと、画面に  アイコンが点滅します。次に、ACボタンを押すと、高速モードを選択します。AORA 80はニーズに合わせて、標準、高速、静音という3種類のAC充電モードをサポートしています。詳細な情報と手順については、次の表を参照してください。

AC 充電モードに関する説明

モード	充電時間	注
標準	2 時間	AORA 80 のバッテリーへの負担がより小さい。
高速	45 分で 80% 充電。 1.5 時間でフル充電	充電時間を優先する場合に便利。
静音	4 時間	静音かつ低消費電力の動作で、バッテリー寿命の長期化に有用。

9. BLUETTI アプリ

以下の QR コードを読み取るか、App Store または Google Play で「BLUETTI」を検索して BLUETTI アプリをダウンロードしてください。



詳細については、BLUETTI アプリの説明を参照してください。

10. 仕様

モデル	AORA 80
国/地域	JP
バッテリー容量	768Wh / 24Ah
セルの種類	LiFePO ₄
AC + DC 入力	最大 1000W
正味重量	10.2kg / 22.5 ポンド
サイズ (奥行 * 幅 * 高さ)	314mm × 209.5mm × 255.8mm / 12.4 インチ × 8.2 インチ × 10.1 インチ
充電温度	0°C ~ 40°C / 32°F ~ 104°F
放電温度	-20°C ~ 40°C / -4°F ~ 104°F
保管温度	-20°C ~ 40°C / -4°F ~ 104°F
稼働湿度	10% ~ 90%
AC 出力	
電力	合計 1000W
電圧	100VAC
電流	10A
周波数	50/60Hz
DC 出力	
シガーライター出力ソケット	12VDC / 10A
USB-A ×2	5VDC / 2.4A
USB-C ×2	5 / 9 / 12 / 15 / 20VDC、3A。20VDC、5A

AC 入力	
電圧	100VAC
最大電流	9A
周波数	50 / 60Hz
UPS	切り替え時間 20ms 以下
電力	最大 900W (25°C / 77°F 時に 45 分で 0% から 80% まで)
DC 入力	
インターフェイス	XT60PM-M
電力	最大 500W / 10A
電圧	12V ~ 58VDC
Bluetooth 5.0 / 5.1	
最大送信周波数	125kbps
最大 RF 送信電力	+12dBm
受信感度	-99dBm / 1Mbps

11. トラブルシューティング

設定モードで、エラー コードが画面に表示されるまで DC 出力ボタンを長押しします。詳細なガイドランスについては、次の表を参照してください。

エラー コード	エラーの説明	トラブルシューティング
E001	インバータの過負荷	接続先機器の電力が大きすぎるかどうか確認してください。必要に応じて、負荷を小さくします。
E002	過熱保護	いずれかの機器が過熱しているかどうか確認してください。機器が冷却するまで待った後、機器を使用してください。
E003	インバータの短絡	いずれかの電気機器が短絡しているかどうかを確認してください。接続を解除し、問題を解決します。
E004	出力の故障	出力電圧が異常です。本製品に故障や異常があるかどうかを点検します。
E016	ファンの故障	ファンの回転が妨げられているか、接続が解除されているか、正常に機能しているかどうかを確認してください。良好な風通しを確保します。
E033	PV (ソーラー発電) の過電圧	PV (ソーラー発電) からの入力電圧が 12V ~ 58VDC の範囲内であるかどうか確認します。
E065	シガーソケット 出力の短絡	接続先機器の電力が大きすぎるかどうか確認してください。必要に応じて、負荷を小さくします。
E068	シガーライター出力ソケット過熱	シガーライター出力ソケットに接続した機器の冷却を待ちます。
E085	充電温度が高すぎます	本装置の温度が下がるまで待った後、充電してください。
E086	充電温度が低すぎます	本装置が周囲温度 0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F) の場所に置かれていることを確認してください。
E087	放電温度が高すぎます	本装置の温度が下がるまで待った後、放電してください。
E088	放電温度が低すぎます	本装置が周囲温度 0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F) の場所に置かれていることを確認してください。
E113	グリッドの過電圧	グリッド電圧が高すぎるかどうか確認してください。必要に応じて、地元の電力事業者にお問い合わせください。
E114	グリッドの低電圧	グリッド電圧が低すぎるかどうか確認してください。必要に応じて、地元の電力事業者にお問い合わせください。
E115	グリッドの超過周波数	グリッド周波数が高すぎるかどうか確認してください。必要に応じて、地元の電力事業者にお問い合わせください。
E116	グリッドの低周波数	グリッド周波数が低すぎるかどうか確認してください。必要に応じて、地元の電力事業者にお問い合わせください。
E117	グリッドの発振	さらにサポートが必要な場合は、グリッド入力を取り外し、BLUETTI サポートにお問い合わせください。
その他	/	サポートが必要な場合は、BLUETTI サポートにお問い合わせください。

付録 1 稼働時間の目安

AORA 80 の稼働時間を推定するには、電力供給先の負荷について考慮してください。

注: DoDは、放電深度 (depth of discharge) を意味します。バッテリー寿命を延長するために、AORA 80 は 90% DoD で動作します。 η (イータ) はインバータの変換効率であり、AORA 80 の場合、通常は 85% 超です。

AORA 80 の自己消費電力は約 15W です。

例: 40W の冷蔵庫を使用する場合、次のように約 10.7 時間稼働させることができます。

稼働時間 = $768\text{Wh} \times 90\% \times 85\% \div (40\text{W} + 15\text{W}) \div 10.7$ 時間。

稼働時間の目安は参考の目的でのみ記載しており、実際の使用状況によって異なる場合があることを、あらかじめご了承ください。低温や過度の負荷などの要因はバッテリー容量に大きな影響を及ぼし、平均稼働時間の短縮につながる可能性があります。

付録 2 FAQ (よくある質問)

Q1: 本製品を手持ちの機器と組み合わせて正しく動作するかどうか確認するには、どうすればよいでしょうか？

A: まず、お手持ちの機器の定格消費電力の合計を計算してください。その合計値が本製品の最大出力電力 (1000W) 以下の場合、本製品でお手持ちの機器を動作させることができます。

注: モーター / コンプレッサを内蔵している一部の機器は、定格電力の 2 ~ 4 倍で起動電力を要する場合があります、AORA 80 が簡単に過負荷になる可能性があります。

Q2: 本製品を充電するために、サードパーティ製のソーラー パネルを使用できますか？

A: はい、できます。ソーラー パネルの開回路電圧が 12V ~ 58V で、MC4 コネクタを搭載していることを確認してください。また異なる種類のソーラー パネルを混在させないでください。

Q3: 本製品の充電と放電を同時に行うことはできますか？

A: はい。本製品は、パススルー充電に対応しています。AORA 80 は、 LiFePO_4 のプレミアム バッテリーと独自のバッテリー管理システムを搭載しており、充電と放電を同時に行うことができます。

Q4: ECO モードとは何ですか？ オフにできますか？

A: ECO モードは節電に役立ち、画面で ON/OFF を切り替えることができます。ECO モードで動作している場合、AORA 80 が低負荷または無負荷の状態がしばらく続くと、AC/DC 出力が自動的にオフになります。1、2、3、4 時間いずれかの長さにわたり、AC 出力の電力しきい値を 10W ~ 30W、DC 出力の電力しきい値を 5W ~ 10W に設定できます。

Q5: しばらく充電していなかったり、満充電付近などで、充電電力が小さくなるのはなぜですか？

A: AORA 80 は、バッテリーの温度と SOC (充電状態) に応じて充電電力を自動的に調整するインテリジェントな BMS を搭載しているためです。これにより、バッテリーを保護し、寿命を延ばすことができます。

公式サイト : <https://www.bluetti.jp/>

直販店 : 〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町 14 番地

BLUETTI ストア秋葉原店

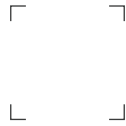
カスタマーサービス

電話番号 : **042-705-9357** (月曜日 - 金曜日 9:30-17:00)

E メール : sale-jp@bluettipower.com

メンテナンス : 〒271-0092 千葉県松戸市松戸 2303-14





証 書

製造日: _____

QC: _____

Just Power On

P/N:17.0303.0830-00A0